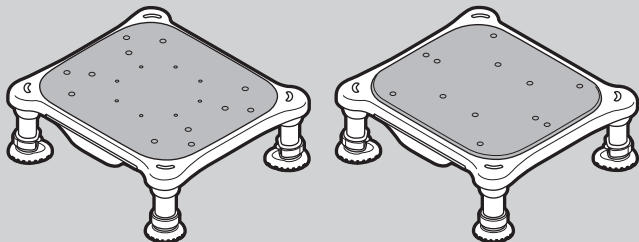


# 安<sup>あんじゅ</sup>寿 軽量浴槽台

## 共通取扱説明書

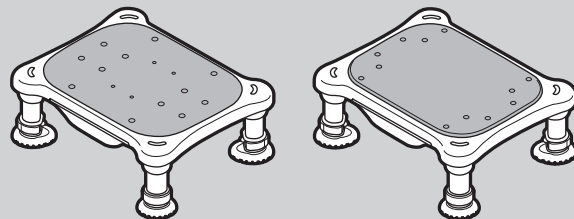
### ジャストサイズ



すべり止めシート  
タイプ

ソフトクッション  
タイプ

### ミニサイズ



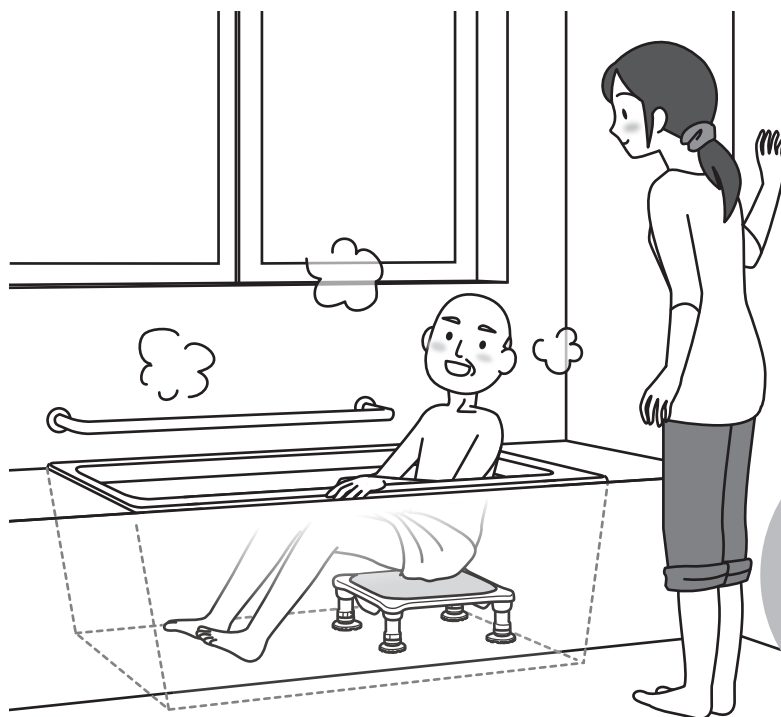
すべり止めシート  
タイプ

ソフトクッション  
タイプ

最大使用者体重：100kg

**SIAA**  
防カビ加工

このたびは軽量浴槽台をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。  
この製品は浴槽への移乗を補助する踏み台やいすとして、介護が必要な方も、そうでない方もお使いいただけます。快適な入浴をお楽しみください。  
正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。



**保存版**  
(保証書付)

**ARONKASEI CO.,LTD.**

取扱説明書を読んだ後は必ず保管してください。

# もくじ

確認しましょう



## 確認しましょう P. 2~3

- ・梱包品の確認…………… 2
- ・各部の名称…………… 2
- ・商品の寸法図と仕様…………… 3

安全上のご注意



## 安全上のご注意 P. 4~6

ご使用の前に



## ご使用の前に P. 7~9

- ・高さを調節しましょう…………… 7
- ・設置しましょう…………… 7
- ・ご使用になる前に確認しましょう(点検)…………… 9

使いましょう



## 使いましょう P. 10

- ・使いかた…………… 10

お手入れしましょう



## お手入れしましょう P. 11~14

- ・お掃除のしかた…………… 11
- ・カビの発生予防のしかた…………… 11~12
- ・保管のしかた…………… 13
- ・交換部品…………… 13~14

困ったときには



## 困ったときには P. 14~15

- ・保証とアフターサービス…………… 14~15

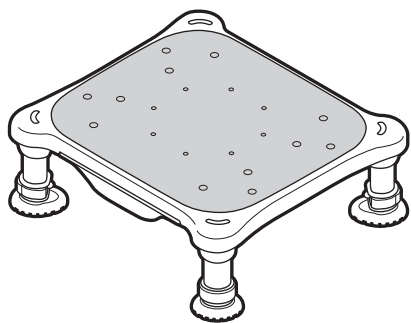
# 👉 確認しましょう

## 梱包品の確認

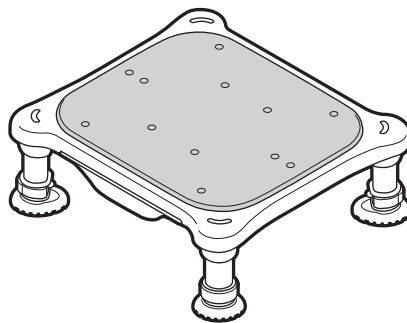
梱包品が揃っているか、下のイラストを見ながら確認しましょう。  
ご購入の商品のチェック欄にし点を入れてください。

※梱包品の確認のイラストはジャストサイズです。ミニサイズの外観はイラストとは異なります。

### すべり止めシートタイプ



### ソフトクッションタイプ

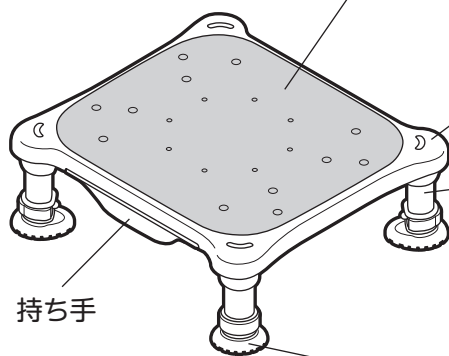


## 各部の名称

※各部の名称のイラストはジャストサイズです。  
ミニサイズの外観はイラストとは異なります。

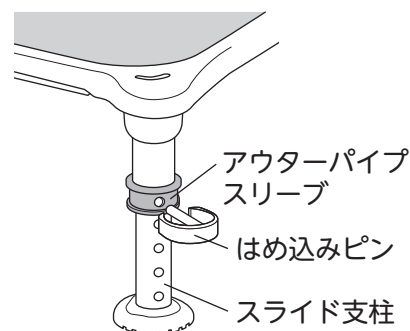
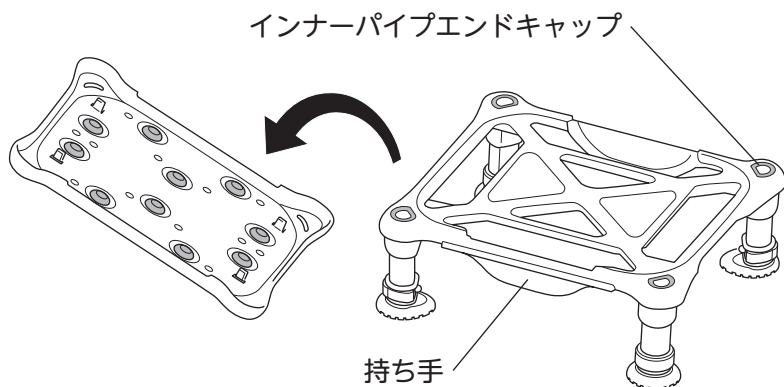
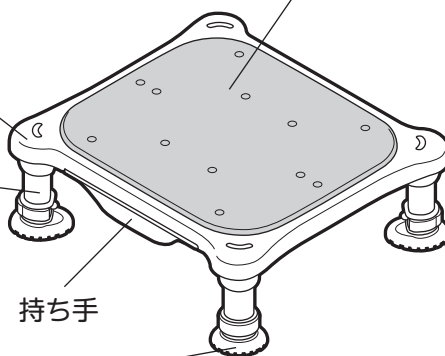
### ■ すべり止めシートタイプ

(すべり止めシート部分)



### ■ ソフトクッションタイプ

ソフトクッション



👉 確認しましょう

! 安全上の注意

✖️ ご使用の前に

👉 使いましょう

👉 お手入れしましょう

? 困ったときには

# 👉 確認しましょう

## 商品の寸法図と仕様

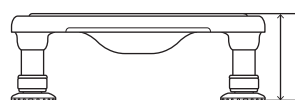
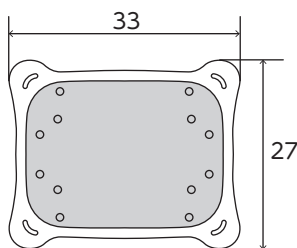
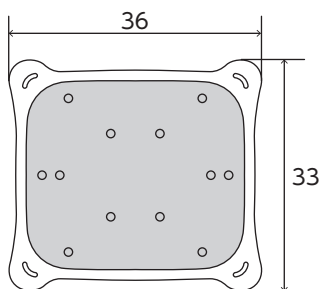
※商品寸法図のイラストはソフトクッションタイプです。  
すべり止めシートタイプの外観はイラストとは異なります。

### 商品寸法図

単位：cm

■ジャスト

■ミニ



【ジャスト/ミニ 12-20】  
12・14・16・18・20  
(5段階)

【ジャスト/ミニ 16-26】  
16・18・20・22・24・26  
(6段階)

### 仕様

| 品名   | 軽量浴槽台                       |   |
|------|-----------------------------|---|
|      | 部品名                         | 材質  |
| 構成部材 | 本体・持ち手・スライド支柱               | アルミニウム  |
|      | 天板                          | (すべり止めシートタイプ) エラストマー/ポリプロピレン<br>(ソフトクッションタイプ) ポリプロピレン |
|      | ソフトクッション<br>(ソフトクッションタイプのみ) | EVA樹脂   |
|      | アウターパイプスリーブ                 | EVA樹脂   |
|      | はめ込みピン                      | ステンレス/ポリプロピレン   |
|      | 吸盤付脚ゴム                      | エラストマー(防カビ加工)/ポリプロピレン                                 |
|      | インナーパイプエンドキャップ              | ポリプロピレン   |

|               | 重量    | サイズ                                       | 対応する浴槽底面の平面部幅                        |
|---------------|-------|---|--------------------------------------|
| ジャスト 12-20    | 2.3kg | 幅 36 × 奥行 33 × 高さ 12 ~ 20cm(5段階 / 2cmピッチ) | 36cm以上(推奨)<br>※ 33cm以上の浴槽にも置くことができます |
| ジャストソフト 12-20 | 2.5kg |   |                                      |
| ジャスト 16-26    | 2.4kg | 幅 36 × 奥行 33 × 高さ 16 ~ 26cm(6段階 / 2cmピッチ) | 33cm以上(推奨)<br>※ 27cm以上の浴槽にも置くことができます |
| ジャストソフト 16-26 | 2.6kg |   |                                      |
| ミニ 12-20      | 2.0kg | 幅 33 × 奥行 27 × 高さ 12 ~ 20cm(5段階 / 2cmピッチ) | 33cm以上(推奨)<br>※ 27cm以上の浴槽にも置くことができます |
| ミニソフト 12-20   | 2.3kg |   |                                      |
| ミニ 16-26      | 2.1kg | 幅 33 × 奥行 27 × 高さ 16 ~ 26cm(6段階 / 2cmピッチ) | 33cm以上(推奨)<br>※ 27cm以上の浴槽にも置くことができます |
| ミニソフト 16-26   | 2.4kg |   |                                      |

### 廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。



SIAA 防カビ剤ポジティブリスト  
第 JP0501016A0001P 号使用  
防カビ加工部位：吸盤付脚ゴム  
防カビ加工方法：練りこみ

### ⚠️ 注意事項

- ・防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- ・防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- ・使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

確認しましょう

安全上の注意

使用前の注意

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

# ！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



## 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。



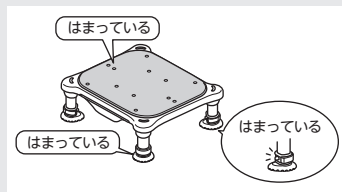
## 必ず行うこと



以下は、転倒やけがの原因になったり、浴槽が破損したりする原因になりますので、必ず行ってください。

設置前には、必ずはめ込みピンや吸盤付脚ゴムが差し込んであるか、ソフトクッションが外れていないか、天板がはまっているか確認すること

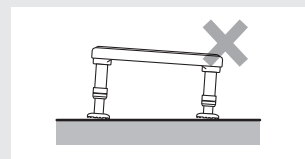
転倒やけがの原因になります。



詳しくは…P.9へ

平らな床面に設置する場合、スライド支柱は4本とも同じ高さに調節して使用すること

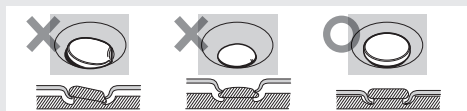
4本すべてが同じ高さに調節されていないと、天板が傾き転倒やけがの原因になります。



ソフトクッション裏面のすべての突起が奥までしっかり入っているか十分確認すること

ソフトクッションが外れ、転倒やけがの原因になります。

詳しくは…P.12へ



外側から内側へはめ込みピンを差し込んだ後、必ず反対側からピンが出ているか確認すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



天板裏面のツメが本体にはまっているか、確認すること

天板がガタつき、転倒やけがの原因になります。

詳しくは…P.9へ



## 絶対にしないこと



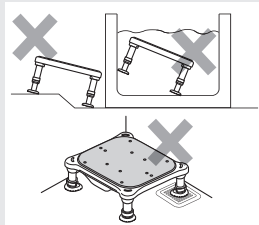
以下は、浴槽が破損したり、転倒やけがの原因になりますので、絶対にしないでください。

浴槽台以外の目的では使用しないこと

けがの原因になります。

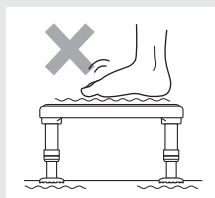
底部が平面でなかったり、排水溝の上など不安定な場所には設置しないこと

転倒やけがの原因になります。



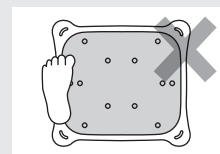
浴槽台と浴槽の底面にヌメリや汚れが付着したままで使用しないこと

滑って転倒やけがの原因になります。



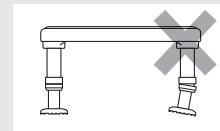
天面の端に足を置かないこと

本体が傾いたり、滑ったりして転倒やけがの原因になります。



浴槽台を落下などで変形、破損させた場合は使用しないこと

転倒やけがの原因になります。



石けんなどのついた足で、浴槽台に上がらないこと

転倒やけがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

＊準備しましょう

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



# ！ 安全上のご注意



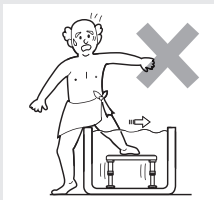
## 警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

### ⊘ 絶対にしないこと ⊘

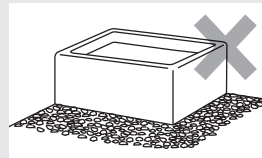
浴槽台の上から横方向に、強く力を加えないこと

本体が移動し、転倒やけがの原因になります。



小さい石のようなタイルが埋め込まれた洗い場では使用しないこと

滑りやすく、転倒やけがの原因になります。



体重が 100kg を超える方は使用しないこと

本体が破損し、けがの原因になります。



スライド支柱から一度引き抜いた吸盤付脚ゴムは使用しないこと

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。

子どもを遊ばせるなど、ほかの用途では使用しないこと



分解や改造をしないこと

本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。



分解禁止



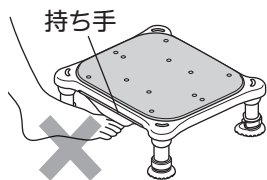
## 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

### ！ 必ず行うこと ！

浴槽台に乗り降りするときは、本体の脚部や持ち手、ソフトクッションに足が引っかからないように注意して乗り降りすること

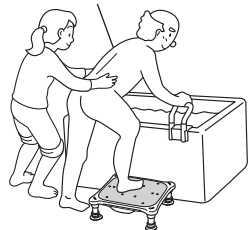
転倒やけがの原因になります。



使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと

転倒やけがの原因になります。

ふらつきのある方など

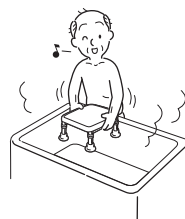


追い焚き付き給湯器や直焚き浴槽、お湯が循環している浴槽（24 時間風呂）で使用する場合は、湯沸かしが完了してから設置すること

プラスチックが変形又は破損し、転倒やけがの原因になります。

使用後は浴槽から取り出すこと

湯水につけたままではプラスチック、ソフトクッションなどの劣化が早まり、変形または破損して転倒やけがの原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



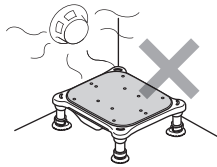
## 注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

### 絶対にしないこと

沸き出し口に近い位置に設置したり、湯温が高温（60℃以上）の状態で設置しないこと

ソフトクッションやプラスチックが変形または破損し、けがの原因になります。  
※蛇口の近くで使用される場合はやけどにお気をつけください。



温泉水や、入浴剤は使用しないこと

製品が劣化する原因になります。



塩素系薬剤による風呂水洗浄をしている浴槽には使用しないこと

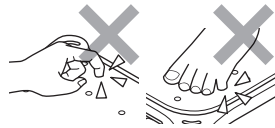
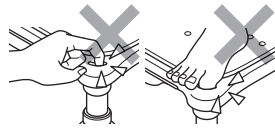
製品が劣化する原因になります。  
※通常の水道水では問題ありません。

天板の四隅にある水抜き穴やすべり止めシート部分・ソフトクッションの水抜き穴に手や足の指を入れないこと

指が抜けなくなり、けがの原因になります。

●天板四隅の水抜き穴

●すべり止めシート部分・ソフトクッションの水抜き穴



人が座っている状態で製品を持って移動させないこと

本体が破損し、けがの原因になります。



部品交換のときは天板の種類（すべり止めシートタイプ・ソフトクッションタイプ）を確認し、異なる天板に交換しないこと

本体に天板が取り付けられず、安全に使用できなくなります。

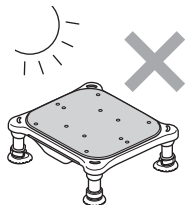
●お手入れ・保管時の注意 以下の行為をおこなうと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

塩ビ製フロアマット（床）の上に長期間放置しないこと

フロアマットや吸盤付脚ゴムが劣化および変色するおそれがあります。

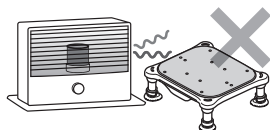
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



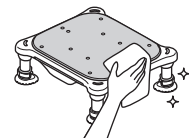
熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。



浴槽台は、こまめに清掃すること

すべり止めシートやソフトクッション、吸盤付脚ゴムにカビやヌメリが発生し、汚れが取れなくなったり、滑って転倒やけがの原因になります。



次あげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール
- ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤（洗剤）や熱湯（煮沸消毒など）による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。



アルコール以外で消毒しないこと

確認しましょう

！安全上の「注意

✕ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

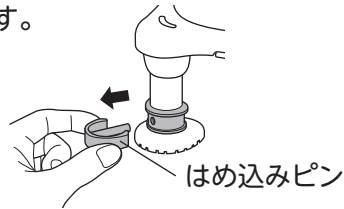
# ✳ ご使用の前に

## 高さを調節しましょう

### 1. スライド支柱に差し込んであるはめ込みピンを外します

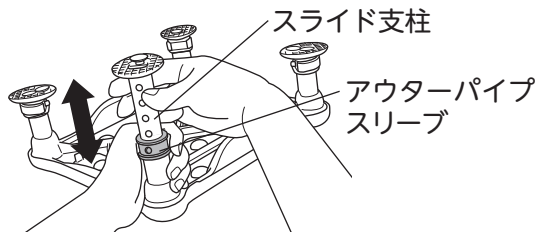
※出荷時の天板の高さはそれぞれ以下の通りです。

| 品名        | 天板の高さ |
|-----------|-------|
| 浴槽台 12-20 | 12cm  |
| 浴槽台 16-26 | 16cm  |

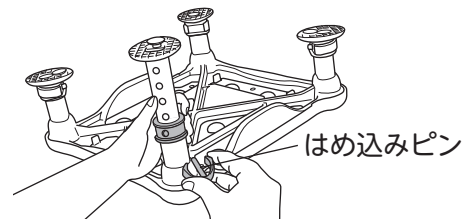


### 2. スライド支柱を動かし、はめ込みピンをはめます

①アウターパイプスリーブを押さえながら設定したい高さの穴に合わせます。



②はめ込みピンをはめます。

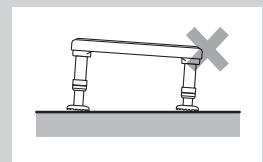


#### 警告



平らな床面に設置する場合、スライド支柱は4本とも同じ高さに調節して使用すること

4本すべてが同じ高さに調節されていないと、天板が傾き転倒やけがの原因になります。



はめ込みピンが4ヶ所すべてに差し込んであり、ピンが反対側から出ているか確認すること

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。

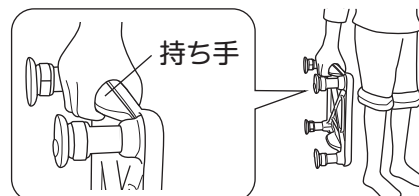


## 設置しましょう

●浴槽台が自重で沈むため、木製などの吸盤が付かない浴槽にも取り付けができます。

### 1. 持ち運び方

浴槽台の持ち運びや浴槽内から出し入れするときは、浴槽台の長側面にある持ち手を使用してください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

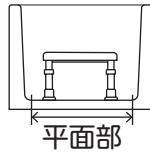
お手入れしましょう

困ったときには



## 2. 浴槽内に設置する場合

浴槽台の平面部に脚ゴムが乗るように設置してください。右図のように設置すると、持ち手が浴槽台を出し入れしやすい位置になります。



| ジャストタイプ | ミニタイプ |
|---------|-------|
|         |       |

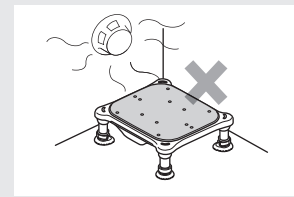
### 注意



**沸き出し口に近い位置に設置したり、湯温が高温(60℃以上)の状態では設置しないこと**

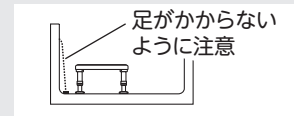
ソフトクッションやプラスチックが変形または破損し、けがの原因になります。

※蛇口の近くで使用される場合はやけどにお気をつけください。



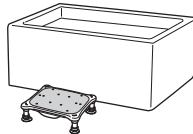
**排水口の近くに設置する場合は、止水栓の鎖に注意すること**

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



## 3. 洗い場に設置する場合

- 浴槽台が、安定する位置に設置してください。



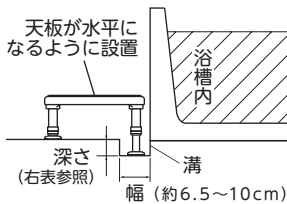
### 警告



**小さい石のようなタイルが埋め込まれた洗い場では使用しないこと**



- 洗い場に溝がある場合は、スライド支柱の長さを変えることにより、設置が可能です。



※対応溝深さの表を目安にしてください。

| 品名            | 対応溝深さ                |
|---------------|----------------------|
| 浴槽台 12-20 の場合 | 2cm/4cm/6cm/8cm      |
| 浴槽台 16-26 の場合 | 2cm/4cm/6cm/8cm/10cm |

### 警告

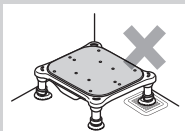


**上記寸法以外の溝深さの洗い場では、踏み台として使用しないこと**

浴槽台が不安定になり、転倒やけがの原因になります。

**排水溝のフタの上に吸盤付脚ゴムが乗らないように設置すること**

ガタつき、転倒やけがの原因になります。



**天板が水平になるように設置すること**

ガタつき、転倒やけがの原因になります。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

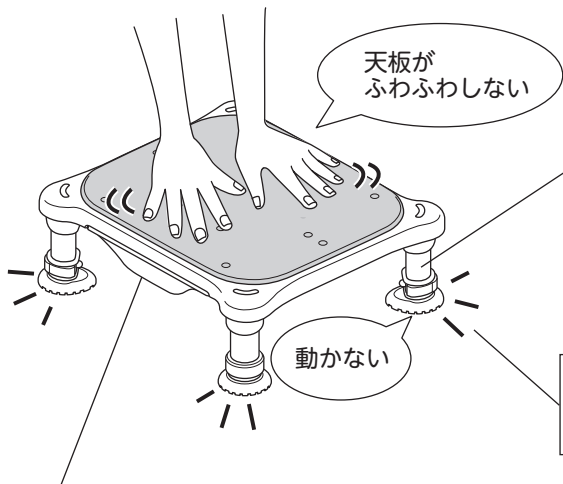
困ったときには

# ✖ ご使用の前に

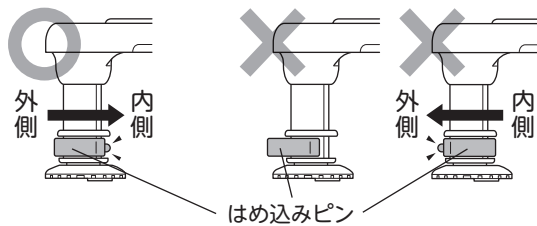
## ご使用になる前に確認しましょう(点検)

浴槽台がずれたり、ガタついていないか、必ず点検してください。

**確認方法** 浴槽台を軽く押し、ゆらして確認する。

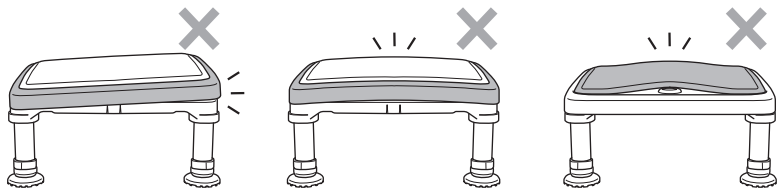


はめ込みピンが奥まではまっていること (4ヶ所)



- ・平らで安定した場所に置くこと
- ・ヌメリがないこと

天板部分がふわふわしたり、不自然にふくらんでいないこと

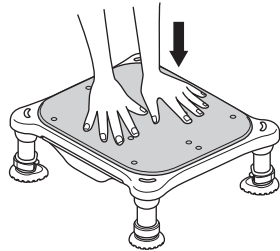


- ・天板の端がはまっていない
- ・天板の中央がはまっていない
- ・ソフトクッションが完全にはまっていない

天板が外れていた場合は、下記の手順に従って天板を取り付けてください。

### 天板の取り付け方法

① 本体に天板を置き、右図のように天板のツメが本体にかかるまで押してください。



② 裏から見て天板のツメが本体にかかっているか確認してください。

すべり止めシートタイプ      ソフトクッションタイプ



「本体と天板の取り外しかた」は…P.12へ

**警告**



天板がしっかり固定されているか確認すること

天板がガタつき、転倒やけがの原因になります。

以上の対応で浴槽台のガタつきが直らない場合は、ただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や弊社お客様相談室までご相談ください。  
(お客様相談室電話番号：0120-86-7735)

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いまししょう

お手入れしましょう

困ったときには

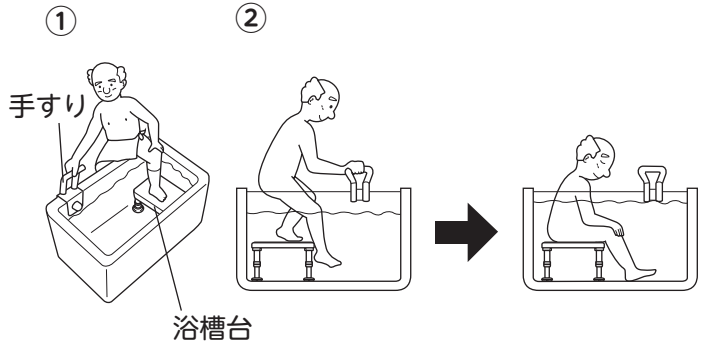
# ♡ 使いましょう

## 使いかた

入浴動作は体の安定を確認しながらゆっくりと行ってください。

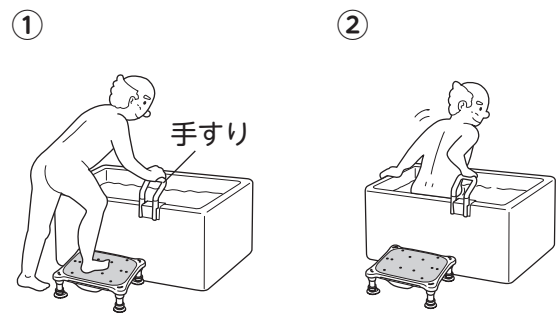
### 1. 浴槽内に設置した場合の使いかた (浴槽台として使用する場合)

- ① 浴槽のふちや手すりなどを持って身体の安定を確認し、片足ずつゆっくりと浴槽台に乗せます。
- ② 浴槽台から片足ずつゆっくりと浴槽内に足を移し、静かに座ってください。
- ③ 浴槽から出るときは、入るときと逆の手順で行ってください。



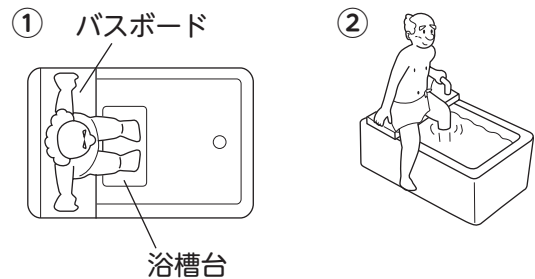
### 2. 洗い場に設置した場合の使いかた (踏み台として使用する場合)

- ① 浴槽のふちや手すりなどを必ず持って身体の安定を確認し、片足ずつゆっくりと浴槽台に上がってください。
- ② 身体の安定を保ちながら、片足ずつゆっくりと浴槽内に足を移してください。
- ③ 浴槽から出るときは、体の向きを変え、入るときと逆の手順で行ってください。



### 3. バスボードと併用する場合

- ① バスボードと平行に足を下ろす場所に設置してください。
- ② バスボードに座り、浴槽台に足を移してください。



#### 警告



入浴動作は身体の安定を確認しながらゆっくり行うこと

転倒や、けがの原因になります。

石けんなどのついた足で浴槽台に上がらないこと

転倒や、けがの原因になります。



#### 注意



使用者が自分の身体を十分に安定させられない場合は、必ず介助者が付き添うこと

転倒やけがの原因になります。



ふらつきのある方など

確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには

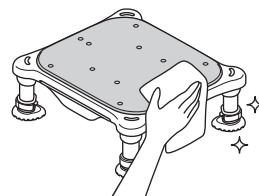
# 🔴 お手入れしましょう

## お掃除のしかた

- 浴槽台は、長時間、水中や湿気にさらされると、湯あかなどでカビやヌメリが生じやすくなります。使用後は浴槽から取り出し、こまめにお手入れしてください。

## 本体のお手入れ方法

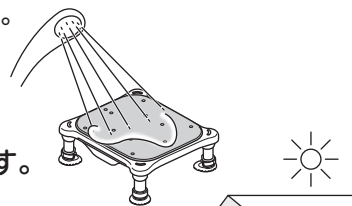
- 中性洗剤のうすめ液をスポンジかやわらかい布にふくませ、汚れを取ったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かけ干しか、乾いた布で空拭きしてください。
- 消毒をおこなう場合はアルコールを使用してください。



## カビの発生予防のしかた

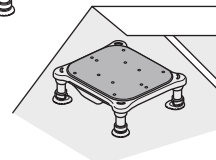
### 1. 使用後、製品に熱いお湯をかける (カビの栄養素を洗い流す)

ご使用になった製品に熱めのお湯 (40 ~ 60℃くらい) をかけ、湯あかなどのカビの栄養素を溶かして洗い流します。※やけどには十分にお気をつけください。



### 2. 冷たい水をかける (温度を下げる)

次に、冷たい水をかけて、熱気がこもらないように冷やします。



### 3. 水気を取り乾燥させる (湿度を下げる)

最後に製品の水気を取り、直射日光をさけて風通しのよい場所で乾燥させます。

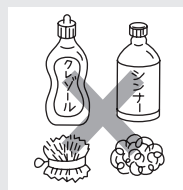
注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・シンナー ・クレゾール ・酸、アルカリ性洗剤
- ・塩素系薬剤 (洗剤) や熱湯 (煮沸消毒など) による殺菌、消毒
- ・磨き粉、タワシ、研磨剤入りスポンジ、その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、破損の原因になります。



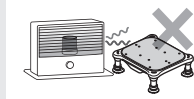
屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因になります。



熱湯をかけたり、ストーブなどの火気に近づけないこと

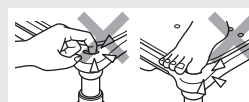
火災や変形、変色の原因になります。



天板の四隅にある水抜き穴やすべり止めシート部分・ソフトクッションの水抜き穴に手や足の指を入れないこと

指が抜けなくなり、けがの原因になります。

●天板四隅の水抜き穴



●すべり止めシート部分・ソフトクッションの水抜き穴



確認しましょう

安全上の注意

使用前の注意

使いましょう

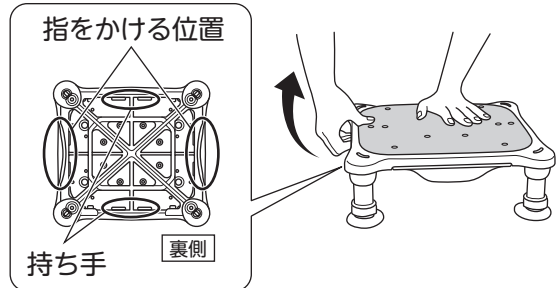
お手入れしましょう

困ったときには

部品ごとのお手入れは、下記の手順に従ってください。

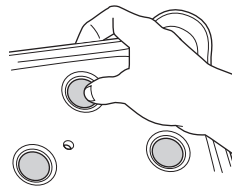
## 1. 本体と天板の取り外し方法・取り付け方法

- ①本体を押さえ、持ち手がない側面にある本体と天板のすき間に指をかけて外してください。
- ②天板をはめるときは、P.9 に従ってはめてください。



## 2. 天板とソフトクッションの[取り外し・取り付け]方法<ソフトクッションタイプのみ>

- ①天板裏面から、ソフトクッションの突起を押すとソフトクッションが外れます。



注意

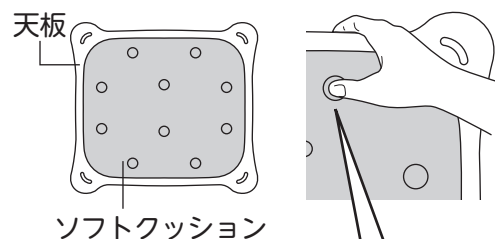


天板からソフトクッションを取り外すときは、天板の裏面から突起を押して取り外すこと

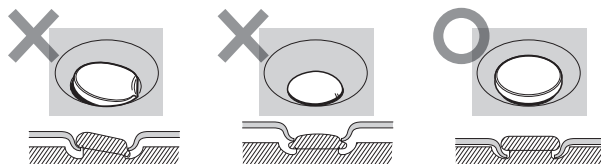
天板の端部から外すと、ソフトクッションが変形し、転倒やけがの原因になります。



- ②天板とソフトクッションを合わせます。  
ソフトクッションの表面の○印 (ジャスト：10ヶ所、ミニ：7ヶ所) を1ヶ所ずつ押して、天板にソフトクッションをはめ込んでください。



- ③天板の裏面からすべてのソフトクッションの突起が完全にはまっていることを確認してください。



警告



天板の裏面から、ソフトクッション裏面の突起がすべて奥までしっかり入っているか、十分確認すること

中途半端にはまっていると、ソフトクッションが外れ、転倒やけがの原因になります。

確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



# 🔴 お手入れしましょう

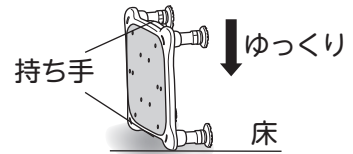
## 保管のしかた

直射日光の当たらないところで保管してください。



縦向きに保管するときは、持ち手側の面を床・天井側の向きにして、ゆっくり置いてください。

※勢いよく置くと衝撃により、製品や床の破損の原因になります。

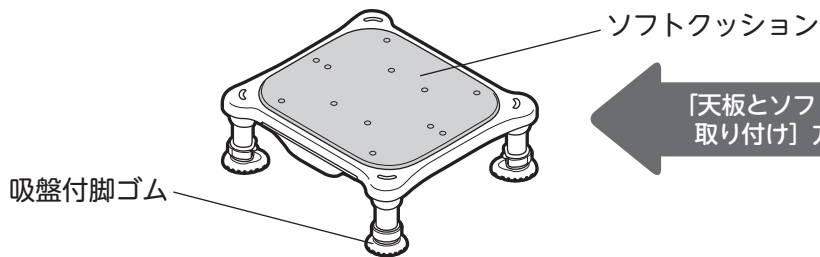


浴室など床面に勾配がある場所で縦向きに保管するときは、勾配に対して天板が上側になるようにしてください。



## 交換部品

●吸盤付脚ゴム・ソフトクッションは消耗品ですので、汚れたり、破損した場合はお買い求めの販売店にご相談ください。



「天板とソフトクッションの[取り外し・取り付け]方法」は…P.12へ

## 吸盤付脚ゴムの交換方法

警告

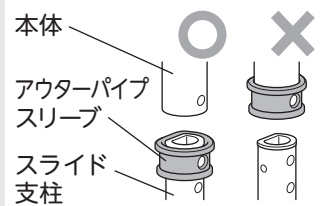


一度引き抜いた吸盤付脚ゴムは使用しないこと

浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。

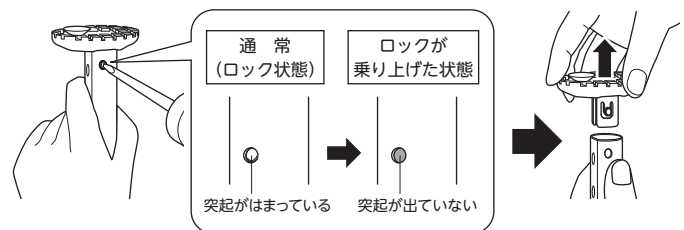
スライド支柱からアウターパイプスリーブを抜かないこと

アウターパイプスリーブが削れ、浴槽台がガタつき、転倒やけがの原因になります。



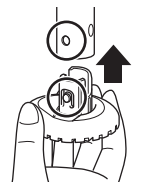
## 吸盤付脚ゴムの取り外し

図のようにスライド支柱の穴から出ている吸盤付脚ゴムの突起を、ドライバー等先がとがったもので押して穴から外します。反対側の突起も同様に押して外し、吸盤付脚ゴムをスライド支柱から引き抜きます。



## 吸盤付脚ゴムの取り付け

スライド支柱と吸盤付脚ゴムの向きを合わせます。新しい吸盤付脚ゴムの突起がスライド支柱の穴にはまるまで、脚ゴムをまっすぐ押し込みます。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

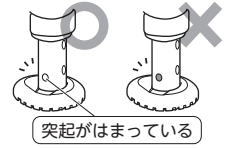
困ったときには

警告



●吸盤付脚ゴムがスライド支柱にしっかりとハマっているか  
十分確認すること

突起と穴がずれていたり中途半端にはまっていると本体がガタつき、  
転倒やけがの原因になります。



突起がはまっている

注意



●吸盤付脚ゴムの吸盤が付きにくくなったら交換すること

浴槽台が滑って、けがの原因になります。

部品交換のときは天板の種類(すべり止めシートタイプ・ソフトクッション  
タイプ)を確認し、異なる天板に交換しないこと

本体に天板が取り付けられず、安全に使用できなくなります。

## ? 困ったときには

### 保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ  
商品の仕様などに関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

#### 不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造  
などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます  
ので、製品に保証書(取扱説明書)を添えて、  
お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望  
により有料で修理させていただきます。部品  
供給、また修理対応期間はメーカー製品廃番後  
3年となります。ただし、期間内でも破損箇所  
によっては、部品供給、または修理できない  
ケースがございますのでご了承ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されて  
います。

**技術料** は、診断・故障箇所の修理および部品  
交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作  
業員の出張にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材  
料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の  
月～金 9:00～17:00  
(12:00～13:00 は除く)

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょ

お手入れしましょ

? 困ったときには

## 保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
  2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
  3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
  4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
    - 1) 保証書のご提示がない場合。
    - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
    - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
    - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
    - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
    - 6) 消耗品の損傷及び汚れ。
    - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
  5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.
  6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 〈個人情報の取扱いについて〉
- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。  
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
  - 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

|         |            |
|---------|------------|
| ★お買い上げ日 | 年 月 日      |
| 保証期間    | お買い上げ日より1年 |
| お客様     | ご住所 〒      |
|         | ご芳名 TEL    |
| ★販売店    | 住 所 〒      |

この保証書はご使用できません

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。  
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

## ■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

**お客様相談室**

フリーダイヤル ☎0120-86-7735  
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00  
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



**アロン化成株式会社**

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

19.07 919205